



東春近小だより

文責 城本重慶(教頭)

TEL 0265-72-3223
FAX 0265-72-3083

6年 修学旅行

9月29日、30日の2日間、6年生は修学旅行に行ってきました。

朝 5:50 に学校に集合し、出発です。往路のバスの中では、学習係さんによる東京にまつわるクイズや、レク係さんによる楽しいレクリエーションなどが行われました。車窓から特徴的な建物などが見えると、バスガイドさんが丁寧に説明してくれて、ガイドさんからの問いかけにもしっかりと受け答えしていた6年生たちでした。



国会議事堂



1日目の最初の見学地は千代田区永田町の国会議事堂です。最初に宮下一郎代議士のお話をお聞きし、一人ひとり握手をしてもらってから中に入りました。



衆議院の議場では、「ここ、なんかテレビで見たことあるな」「資料集にものっていたね」などの言葉が子どもたちから聞かれ、実際に国会の内部を目にすることができた喜びが感じられました。



◆ ディズニーランド ◆

お次は千葉県浦安のディズニーランドです。ここを一番楽しみにしていた子も多かったです。園に入ってすぐに、様々なキャラクターがお出迎えしてくれて嬉しそうな子どもたちでした。

ディズニーランドでは 5 時間ほどを過ごしました。事前に、



「アトラクション間の移動は走るか」「ジェットコースター系にどれくらい乗るか」など、しっかりと計画を立てていた子もいたようで、どれほど楽しみにしていたかが伝わります。待ち時間が少ないアトラ

クションをねらって、9つものアトラクションを体験できたというグループもあれば、人気のものばかりをねらって頑張って並んだグループも。そんなところにも個性がでるものですね。最後の集合場所で、「もうおわっちゃったよ!」と子どもたち。あっという間に時間が過ぎて、それだけ充実した時間となったということでしょうね。



▲▲▲▲▲ ホテル & 夕食 ▲▲▲▲▲

ホテルはディズニーランドのすぐそばのオフィシャルホテルで、ディズニーランドから歩いて移動しました。船室を思わせる内装が施された部屋に3~4人で泊まります。宿泊施設でのきまりをしっかり守り、礼儀正しく過ごすことができました。



夕食はビュッフェ形式です。自分の好きなものを何度もおかわりを



する子、栄養バランスを考えてメニューを組み立てようとする子など、様々でした。ジュースではなくコーヒーを飲んでいる子もいて、「今日は寝ないつもりなんだ〜」とっていました。今晚は、寝てしまいたくない特別な夜だと感じているのですね。そう言っていた子も、就寝時間

を守ってぐっすりと眠っていたのでした。刺激が多い1日で、疲れたことでしょうね。

▲▲▲▲▲ 国立科学博物館 ▲▲▲▲▲

2日目は、上野の国立科学博物館から見学スタートです。

国立科学博物館は、日本で唯一の自然史と科学技術史の総合科学博物館で、約2万5千点以上の展示物を所蔵・公開しています。恐竜の全身骨格がいくつもあったり、江戸時代のミイラやアポロ計画で持ち帰られた月の石などがあったりと、なかなか目にすることができないものがたくさんあり、食い入るように見学している子も多くいました。



▲▲▲▲▲ 上野動物園 ▲▲▲▲▲

お次は上野動物園です。ここでの目玉はやはりパンダです。しかし、パンダを見るには「40分待ち」という表示が。あるグループは、他の動物は見られなくてもパンダの列に並び、あるグループはパンダは諦めて、他の動物を堪能していました。動物園の楽しみ方も様々です。



▲▲▲▲▲ 東京タワー & お土産購入 ▲▲▲▲▲

最後の見学地は東京タワー。東京タワーには、高さ150mのメインデッキと高さ250mのトップデッキがありますが、こどもたちはメインデッキで見学



しました。低いほうだから大したことはないと思いきや、こちらのほうが感じられる高さがリアルで、ガラス部分の床にのるのにはけっこう勇気がいるようでした。また、普段は目にすることができない並び立つビル群の景色を楽しんでいました。





最後に、お土産の購入です。

「おじいちゃんとおばあちゃんにはこれがいいな」、「ママにはやっぱりこれのほうがいいのかも…」などと、渡す相手のことを考えながら一生懸命選んでいた子どもたちでした。受け取る家族の皆さんも、「あの子のことだから、一生懸命選んだのだろうな」と感じ、お土産をもらう嬉しさもひとしおだったのではと思います。



さあ、首都高速にのって帰路につきます。バスの車窓の風景がビル群から住宅街に移りかわろうとするあたりで、こんな呟きが聞こえました。

「バイバイ、東京」

「楽しかったね」「うん、楽しかったね」



東京という街にそっと語り掛けたいと思える感性、また、楽しかったことについてごく端的な言葉で共有し合える関係性、素敵ですね。コンクリートジャングルとの対比によって、東春近の子どもたちの素敵さが一層際立つと感じた修学旅行となりました。



◆ ♠ ♥ ♣ 3年生 社会見学 綿半 ◆ ♠ ♥ ♣

3年生は社会見学で、「かんてんぱぱ」と「綿半」に行ってきました。

綿半では、綿半の方からホームセンターのしくみについてお話いただいたり、バックヤードを見学させていただいたりし、小売店の仕組みについて学ばせていただきました。

右の写真は、商品棚の奥のバックヤードから店内を見ている様子です。



普通は見るができない景色はどうだったでしょうね。

左の様子は冷凍倉庫から出てきた子どもたちです。冷凍庫のお部屋の気温はマイナス 21℃だと聞いた子どもたちは、「え〜!? 寒すぎる〜!」と驚いていました。家庭用の冷蔵庫の温度もそのくらいなわけですが、部屋一つがその気温になっているという



のは驚きますね。

最後のお買い物では、おうちの人に頼まれたものや自分で買いたいものなどをセルフレジで計画通りに買うことができました。子どもたちによって少しレジが混み合ってしまう原因となっていたようでしたが、他のお客さんは温かい目で見守ってくださり、ありがたいです。



◆ ♣ ♥ ♠ 巡回映画 ◆ ♣ ♥ ♠

今年度2回目の巡回映画がありました。

今回の内容は、1本目が新見南吉 作『手袋を買いに』です。新見南吉は、4年生の国語の教科書に載っている『ごんぎつね』の作者で、5年生は臨海学習で、彼の生まれ故郷に建つ新見南吉記念館を見学するなど、子どもたちにゆかりのある作家です。



物語で、子ギツネがまちがえてキツネの手をさしだしてしまっても、帽子屋さんは帽子を売ってくれるのでした。そんな人間の姿に、「人間はそこまで悪い存在ではないのかもしれない」と母ギツネは人間の捉えを見つめ直すのでした。



2本目はジャングル大帝です。今回のお話では、故郷の森が飛行機の墜落により山火事になってしまいます。母親のために森の薬草を求める友だちライオンは、諦めるしかないと思いましたが、レオは果敢にも薬草を取りに火の海に飛び込んでいきます。

どちらも、学校教育目標の【思いやり】にあふれたお話でした。きっと子どもたちの心の糧となったことでしょう。



【11月の主な予定】

1日（土）東春近文化祭

2日（日）東春近文化祭

3日（月）文化の日（休業日）

4日（火）なかよし月間開始

相談旬間開始（～14日）

11月の何日かに休み時間避難訓練

※学校集金振替日

4～7日 視力検査

5日（水）なかよし集会

6日（木）クラブ

11日（火）3年消防署見学

歯科検診（高学年）

15日（土）1年生親子レク（AM・体育館）

18日（火）なかよし清掃（～28日）

19日（水）校長講話

20日（木）歯科検診（低学年）

21日（金）児童会祭り

24日（月）振替休日

26日（水）授業参観日

PTA 講演会（和太鼓演奏）

29日（土）6年 中学制服採寸（春富中体育館）